



こんにちは 加藤ひろし です

第95号

私の活動地域
晴海・勝どき・豊海町
築地・浜離宮庭園

<らしゃ区政のご相談
お気軽にお電話ください
3 5 5 1 - 6 8 2 0 (事務所)
3 5 3 3 - 0 5 8 3 (自宅)

日本共産党中央区議会議員 私のブログもご覧ください『こんにちは加藤ひろしです』で検索!

「築地市場の改修は734億円で可能」と小島PT座長試算 その一方で、豊洲は赤字年98億円にも

東京都築地市場の豊洲移転計画を検証している市場問題プロジェクトチームの小島敏郎座長らは4月8日、築地市場で行った業者のヒアリングで、築地市場の改修は約734億円で可能だとする試算を示しました。小島座長は「築地市場の再整備は建築技術的には何ら問題なく可能だ」と述べました。

改修案は、施設を段階的に移転・更新することで順次、種地を確保し、課題となつている耐震化や、封じ込めているアスベストの処理も行ふもので、調査に1年半、各施設の移転改築に5年半かければ可能としています。

費用は734億円を見込み、改修による都市場会計の年間の赤字額は10億(20億円程度で、豊洲市場を開場した場合に見込まれる年赤字額約100億円と比べれば「営業努力で対処可能な額だ」としています。豊洲予定地については、都の普通財産として引き継いだ上で売却する案を示しています。

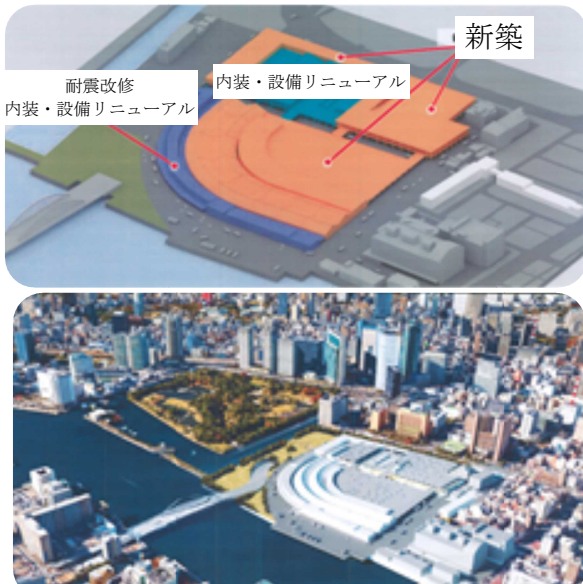
市場使用料の大幅な引き上げも

一方、豊洲新市場を開場した場合、市場会計の破綻を回避するため、(1)市場業者が支払う使用料収入の値上げ(2)現在11ある卸売市場を順次売却する(3)税金を投入する一方策を行うことになるとしています。

会合で小島座長は、1990年代に頓挫した現在地再整備計画は過大だったとの認識を示した上で、「築地市場の改修を成功させる条件は、築地の人々が築地で営業を続けたいという気持ちをごだけ強く持っているかだ」と述べ、5月に予定する報告書の策定に向けて「実際に仕事している人の生の意見を聞いて、私どもの作業を進めたい」と語りました。

食の安全・安心を一番に

地下に汚染土壌が残っており、「盛り土」をしていなかったり、地下水管理システムが十分に稼働していないなど、東京都の安全対策は破綻しています。現在地での再整備こそ「食の安全・安心」が保たれます。日本共産党区議団は、一貫して「築地市場移転反対、現在地での再整備」を求め続けています。これからも、食の安全・安心を一番に、築地市場の現在地再整備実現に向けて全力を尽くしていきます。



プロジェクトチームが公表した
工事種別(上)と完成予想図(下)

築地市場移転反対・現在地で再整備を